

<空の安全・安心を！ 整理解雇四要件を守れ！>

2014.4.10

JAL闘争を支える京都の会News No.28

京都市東山区今熊野南日吉町 17 FAX:075-531-3856 E-mail:komai123@kfa.biglobe.ne.jp

JAL闘争を支える京都の会 稲盛氏自宅近くの近鉄桃山御陵駅前

街宣行動&ビラの戸別配布おこなう

JAL客乗原告団 小森啓子さん 参加

「JAL闘争を支える京都」の会は、3月30日、JAL客乗原告団の小森啓子さんに参加いただき、JAL名誉会長の稲盛和夫氏の自宅に近い近鉄桃山御陵駅前



でおこない、街宣後、稲盛氏自宅付近で「稲盛和夫・JAL名誉会長は165名の解雇撤回を！」をタイトルにした「JAL闘争を支える京都の会 News No.27」の戸別配布をおこないました。この行動には「郵政産業労働者ユニオン」からも参加していただきました。小森さんの訴えと稲盛氏の自宅に近いせいか、街宣行動では稲盛氏の写真を載せたNews No.27を約150枚配布す

ることができました。

街宣後、近鉄桃山御陵前駅から稲盛氏の自宅付近にかけて、ビラのポスティングをおこないました。稲盛氏は東京地裁での証人尋問



で「その時の収益力から、誰が見ても雇用を続けることは不可能でないと思ったでしょう。」と述べています。そうであるなら、解雇した165名をただちに職場にもどすべきです。JAL不当解雇撤回に向けて最後まで闘いましょう。

(ウラ面もご覧ください)

14春闘勝利！京都総決起集会で JAL原告団がアピール



うけなくして安全なし』の稲盛イズムが徹底されようとしている。空の安全を守るためにも職場にもどりたい。」とアピールしました。集会後のデモではJAL原告団が先頭に立ち、市民にJAL不当解雇撤回を訴えました。

14春闘勝利！京都総決起集会が3月15日、東山いきいき市民活動センターで開かれ、JAL原告団の飯田さんと西岡さんがJAL不当解雇撤回のアピールをおこないました。西岡さんは「今職場では『も



郵政産業労働者ユニオン洛北支部
ストライキ突入集会（左京郵便局前）

JAL原告団の西岡さんが郵政労働者と連帯し

てアピール

（2014年
3月18日）



東京高裁判決日

客乗裁判 5月15日

パイロット裁判 6月5日